

✿ 毎月23日は「福岡市 子どもと本の日」です ✿

～ みんなで子どもの読書活動を推進しましょう ～

「第11回 福岡市子ども読書フォーラム」の報告です

11月28日（土），南区高宮のアミカスを会場として，標記のフォーラムが行われました。各方面で読書活動に携わる8団体，約160名の皆さん方による企画・運営のもと，延べ2,547名の来場者をお迎えすることができました。どの団体の部屋やブースでも，子どもと大人双方の笑顔がたくさん見られました。以下，当日の様子を，各団体毎に紹介いたします。



♪ 福岡市中学校学校図書館教育研究会（「中学校図書館へようこそ」）



ブックカバー作り（左）・しおり作り（右）の様子

中学校図書館教育研究会の部屋では，箱崎中学校・野間中学校・長丘中学校の生徒たちによる，「ブックカバー作り・しおり作り」，さらに「読み聞かせ」が行われました。

ブックカバー作り・しおり作りでは，中学生たちが優しいお姉さん・お兄さんとなり，ていねいな指導の下，素敵な作品が仕上がりました。



読み聞かせの様子

読み聞かせにおいても，役柄によって読み手を変えたり，BGMを取り入れたりする等，工夫に満ちた実演を聞かせてくれました。

♪ 福岡市立高等学校図書館教育研究会（「高校図書館ってどんなところ？」）

博多工業高校の皆さんによる劇は、毎回、読書フォーラムの呼び物の一つとして人気を博しています。今年のご存じ「桃太郎」をベースにした音楽劇。歌に手拍子に、会場は大盛り上がりでした。（写真左）赤鬼さんは、演劇終了後、スタンバードと一緒に各会場を回り、宣伝活動にもがんばってくれました。

「しおり作り」では、ビニールの台紙に星形や花形のラメシールを貼り、最後にラミネート加工をしました。子どもたちは美しくできあがったしおりをうれしそうに見つめていました。



音楽劇「ももたろう」の面々

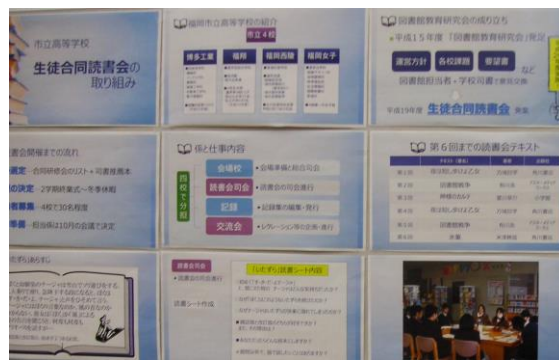


しおり作りの様子

展示の部では、福岡市立高校四校の学校紹介、各校の委員会活動の紹介、特に今年は四校合同による「生徒合同読書会」について展示されていました。この他にも、博多工業高校の生徒による読み聞かせ、また、昨年同様、「YAブックセレクト100」の展示もありました。



四校の学校紹介・手前はYAブックセレクトの展示



活動紹介（合同読書会）のパネル

♪ 福岡おはなしの会（「図書館のおはなし会がやってきた！」）



図書館でおはなし会をされてある皆さんが、「小さい子のおはなし会」「大きい子のおはなし会」「わらべうたであそぼう」を披露してくださいました。

「わらべうたであそぼう」では、会場の参加者全員で手をつなぎ大きな輪になって、いっしょに歌を歌いながら、歌詞にあわせた動きを楽しみました。大人も子どもの頃に帰った気持ちで笑顔で楽しむ様子が見られました。



♪ 福岡市公立保育所主任保育士会（「みんなおいでよ！ほいくしょに！」）

福岡市公立保育所の保育士の皆さんの部屋では、「おりがみあそび」「エプロンシアター」「大型絵本」「パネルシアター」「手作りおもちゃ（けん玉）づくり」が行われました。パネルシアターでは、語り手の問いかけに子どもたちが応じると、動物が登場し、歌を歌いながら物語が進行していきました。けん玉づくりは、松ぼっくりの玉をひもで紙コップにくっつけて作りました。できあがると、子どもたちはさっそくお手製のけん玉遊びに興じていました。



パネルシアターの様子



手作りおもちゃ（けん玉）づくり

♪ 福岡市学校図書館よみきかせボランティアネットワーク（「お茶でほとな交流を♪」）

「温かい飲み物を楽しみながら交流しましょう」と、今年もコーヒーやお茶が振る舞われるコーナーが設けられ（写真右），おすすめの本や，読み聞かせについての情報交換等，参加者どうしでホットな交流がなされていました。



展示と読書のコーナー（写真左）



コーヒーコーナー（写真右）

♪ ブックスタートボランティア（「あかちゃんおはなし会」）



2階和室では、各区のブックスタートボランティアの皆さんによる、「あかちゃんおはなし会」が行われました。乳幼児たちは、お母さん・お父さんのひざの上で、ボランティアさんたちのやさしい語りかけに、笑顔で応えていました。他に、「わらべうた」や、「てあそび」など、親子で楽しい時を過ごしました。



♪ 福岡市総合図書館・各分館（「図書館を楽しもう！」）

福岡市総合図書館・各分館では今年も各分館の司書さんたちがバトラーとなって「ビブリオバトル」が行われ、熱い書評合戦がくりひろげられました。（写真左）他に「おとうさんによるおはなし会」（写真右）、「図書館員が選んだ100冊の絵本展示」などがありました。



ビブリオバトル（司会者による解説の様子）



おとうさんによるおはなし会



各区図書館（分館）の紹介



100冊の絵本・POPの展示



なりきり図書館員コーナー

♪ 福岡県書店商業組合



4階ホールの前では、福岡県書店商業組合による、絵本等の展示・販売が行われました。

大好評の「スタンプラリー」では、たいへんご協力をいただきました。

♪ スタンダードが今年も会場に駆けつけてくれました。子どもたちは、スタンダードを見つけるやいなや、駆けよって体に触れるなど、大はしゃぎ。出演にあたり協力をいただいた博多工業高校の皆様に感謝いたします。

＊ 来場者の方の声（アンケートから）＊

- ・ 良い本とたくさん出会え、大人も参考になりました。
- ・ それぞれに工夫があり、手作りの温かさが伝わった。
- ・ 中高生のがんばっている姿がすばらしかった。
- ・ 子どもが本を好きになるきっかけになったといいなと思いました。



□ 福岡アジア美術館・福岡市総合図書館からのお知らせ（12月～1月）

＊ 福岡アジア美術館

「アジアの絵本と紙芝居の読み聞かせ」：1月の日程は次のとおりです。

（1 月）10日（日），12日（火），24日（日），26日（火）

（時 間）11：30～12：00，13：00～13：30（1日2回）

（会 場）7階「キッズコーナー」 ＊事前の申し込みは不要です。

また、この冬、福岡アジア美術館で開催される2つの韓国美術の展覧会

＊「日韓近代美術家のまなざしー『朝鮮』で描く」展

（12月17日～2月2日：企画ギャラリー）

＊「韓国アート 1965ー2015」展

（12月17日～4月5日：アジアギャラリー）

に関連して、8階の図書室では韓国アートの特集展示が行われます。

詳しい内容は、下記のホームページをご覧ください。

＊「日韓近代美術家のまなざしー『朝鮮』で描く」展

☞ (<http://faam.city.fukuoka.lg.jp/exhibition/detail/235>)

＊「韓国アート 1965ー2015」展

☞ (<http://faam.city.fukuoka.lg.jp/exhibition/detail/242>)

＊ 福岡市総合図書館

毎月の「おはなし会」：12月後半から1月の日程です。

（12月）26日（土），27日（日）

（1 月） 9日（土），10日（日），16日（土），17日（日）

23日（土），24日（日），30日（土），31日（日）

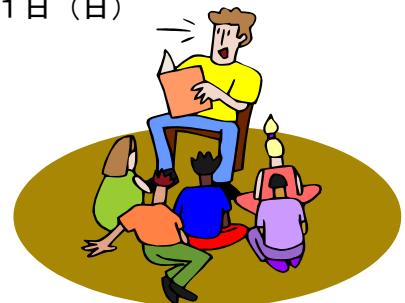
♪ 時間と場所

土曜日：14：30～（幼児向け）

日曜日：14：30～（幼児向け）

15：15～（幼児～小学生向け）

場 所：「こども図書館 おはなしの家」



♪ こども図書館 12月・1月の展示テーマは「和（日本の伝統文化）」です。

□ 図書館歳時記（12月下旬～1月）

* 展示コーナーや催事の企画
等の参考にどうぞ！

1月 は文学に関連する、特にこれという出来事は
見当たらなかったのですが、下記の「1月に関係する文学関係者たち」に、つながらない
こともないかな？ と思い、とりあげさせていただきました。

♪ 1月6日：「シャーロック・ホームズの誕生日」

名探偵の代名詞とも言える、シャーロック・ホームズはもちろん小説上の人物ですが、
そのホームズに誕生日がある？ というのは以外に思われることでしょう。1月6日が誕生日
とされているのは、次のようなことからだそうです。

ホームズの容姿については、第1作「緋色の研究」（1887年）にかなり詳しく描かれてい
ます。しかし、生年月日や家族のことなどの私的な事柄については、本編中にはっきりと
した記述はありません。ただ、「恐怖の谷」（1914年から1915年にかけて連載）の中で、
1月6日に誕生日を徹夜で祝った、と受けとれる描写があることから、1月6日をホームズ
の誕生日とするようになりました。

ちなみに、ホームズの愛好家をイギリスでは「ホームジアン」、アメリカや日本では、
「シャーロキアン」と呼ばれていますが、シャーロキアンの集まりで、最も大きなグループ
の一つである「ベーカー街不正規連隊」は、ホームズは1854年生まれであると結論づけて
いるそうです。（以上、Wikipedia 調べ）

（注）「ベーカー街不正規連隊」とは、ホームズ・シリーズに登場する、
ストリート・チルドレン達の団体で、ホームズの協力者です。



✿ 1月に関係する文学関係者たち

♪ 1月生まれの主な文学関係者

1月 4日	J・グリム (1785)	1月18日	A.A. ミルン (1882)
1月 5日	夏目 漱石 (1867)		(クマのプーさん)
1月12日	村上 春樹 (1949)	1月19日	森 鷗外 (1862)
1月14日	三島由紀夫 (1925)	1月22日	椋鳩 十 (1905)
1月14日	ヒュー・ロフティング (1886)	1月25日	北原 白秋 (1885)
	(ドリトル先生)	1月25日	斎藤 隆介 (1917)

♪ 1月に亡くなった主な文学関係者

1月11日	山本 有三 (1974)	1月12日	アガサ・クリスティ (1976)
1月11日	真壁 仁 (1984)		

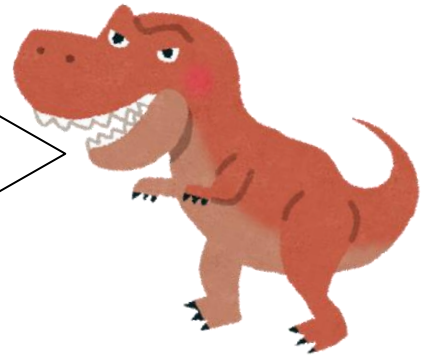
□ 図書館員のひみつの本棚 《No.116》

福岡市総合図書館の読書相談員 重村さやかさんが毎回すてきな本を紹介してくださるコーナーです。今回はポップ・アップ・ブック（飛び出す図鑑）です。飛び出してくるものは、なんと恐竜。迫力ある恐竜が眼前に飛び出してくる仕掛けは、正に「びっくりほんや！」

☆ 今月の「図書館員のひみつの本棚」の本

『恐 竜 時 代』

ロバート・サブダ&マシュー・ラインハート／作
わくはじめ／訳 大日本絵画 2007年 3,800円



♪ あとがきにかえて * * * * *

先日の「第11回福岡市子ども読書フォーラム」は、関係団体の皆様のご協力のおかげで、充実した催しにすることができました。フォーラムの運営にご協力をいただいた皆様、ご来場いただいた皆様に、心からお礼を申し上げます。

来場者のアンケートには、今年も中学生・高校生の活躍ぶりについて、たくさんの方から好意的なご感想をいただき、うれしく読ませていただきました。また、「『子ども読書』に対する関心」については、86%の方が「高まった・とても高まった」という回答いただきました。これも、ご来場の皆様が、子どもの読書活動に関わっているそれぞれの団体の方々の熱意・情熱を実感されたからこそであると思います。あらためて感謝を申し上げます。

12月号の発行時期になると、年の瀬が近づいたことが実感されます。年末・年始と、子どもたちがテレビやゲームばかりにくぎ付けになることなく、本にも親しんでくれることを心から願うものです。

来る年が、どなた様にとりましてもすばらしい年となりますように。

係では、「このようなことをします」という各学校・園からの情報を待っています。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

編集・発行：	福岡市教育委員会	教育支援部	生涯学習課
電 話：	7 1 1 - 4 6 5 5	F A X：	7 3 3 - 5 5 3 8